

## 「海外の重要動向 & 国内重要動向」

開催日時：2023年10月13日（金） 15時30分～16時30分

司会進行：太陽光発電事業支援部 金井 さつき

### ① 「日本の太陽光発電導入量予測（2023-2035年）」 について（10分程度）

太陽光発電事業支援部 上席研究員 杉渕 康一



### ② 海外の重要動向（15分程度）

調査事業部 主任研究員 岡崎 順子



### ③ 国内の重要動向（15分程度）

太陽光発電事業支援部 主任研究員 山谷 東樹



### ④ 質疑応答（10分程度）

\* 皆様からのご質問は、Q&Aへの書き込みをお願いいたします

## ● 本日の講演者のご紹介



**杉渕 康一（すぎぶち こういち）**  
太陽光発電事業支援部  
上席研究員

太陽電池セル・モジュールの製造プロセスから太陽光発電システムの設計・施工を経験した技術者として川上から川下まで幅広い分野のコンサルティングを実施している。現場で培った知見をベースに研究・製品開発・製造・品質保証・設計施工・発電量評価・O&M・製造技術コンサルティング等を担当。「これからの太陽光発電は『安心・安全・安定』をこれまで以上に高いレベルで長期に維持することが大事であり、その実現に尽力していきたい」という志でクライアントにソリューションを提供している。



**岡崎 順子（おかざき じゅんこ）**  
調査事業部 海外グループ  
主任研究員

中国をはじめとした海外の太陽光発電普及政策や産業動向等の調査・分析を担当している。太陽電池生産量、導入量ともに世界第1位である中国の動向は国内外（または海外市場のみならず我が国の）太陽光発電市場にも大きな影響を与えることから、中国の最新動向を常に追いかけて、世界へ波及する流れをいち早く分析してお届けしたいとの思いで業務に取り組んでいる。

## ● 本日の講演者のご紹介



**山谷 東樹（やまや はるき）**  
太陽光発電事業支援部  
主任研究員

太陽光発電の発電事業者を対象にした月刊レポート「PV 発電事業最前線」の編集責任者を務め、日本の固定価格買取制度（FIT）の制度変更や電力システム改革をめぐる最新動向を調査・分析し、即時性の高い情報発信を行っている。発電事業者やEPC事業者に対してのコンサルティングを主導している。コンサルティングの一環で提供しているメガソーラーデータベースは、サプライヤが顧客獲得のために活用している。「シンプルにわかりやすく」を心掛けて、顧客へ最新の政策動向を提供している。



詳細目次・  
お申込み・  
お問い合わせ  
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

太陽光発電業界動向情報・市場分析の決定版!!

## 太陽光発電マーケット 2023

～市場レビュー・ビジネスモデル・将来見通し～

目次 (予定)	国内外レビュー	市場分析	産業動向	事業分析
<b>【本編】</b> <b>エグゼクティブ・サマリー (総括)</b> 2022年における太陽光発電マーケットと今後の世界市場展望				
<b>マーケット分析編</b> 第1章 太陽光発電システム導入量 (世界・日本) 第2章 太陽電池関連製品生産量・出荷量 第3章 太陽光発電用パワーコンディショナおよび定置用リチウムイオン蓄電システム出荷量 第4章 太陽電池・太陽光発電システム価格 第5章 太陽光発電市場 (導入量・価格) の見通し				<b>ビジネス分析編</b> 第6章 2022年の太陽光発電関連産業・企業動向 第7章 太陽電池技術開発・太陽光発電関連製品動向 第8章 日本における太陽光発電普及政策 第9章 太陽光発電をめぐる新たなビジネス展開 (国内市場主要参入企業、コーポレートPPA、JCM、卒FIT電力買取サービス、新市場 (水上/宮農/BIPV)、RE100)
				<b>【付録】</b> 固定価格買取制度設備認定状況、日本の大規模太陽光発電システム一覧、関連企業・機関動向 (国内約580、海外約900社・機関) <b>【情報更新サービス (各種最新データ: 導入量速報 等)】</b>

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

[info@rts-pv.com](mailto:info@rts-pv.com)

[www.rts-pv.com](http://www.rts-pv.com)



詳細目次・  
お申込み・  
お問い合わせ  
はこちら！

詳細目次とサマリー、お申込み方法はこちらをご覧ください。

<https://www.rts-pv.com/business/report/>

お問い合わせはこちらからお願いいたします。

<https://www.rts-pv.com/contact/>

## 日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

### 【目次】

1. 本導入量予測の概要
2. 太陽光発電の現状
3. 政府および関係府省庁・自治体による政策の動向
4. 普及環境の想定
5. 各市場の見通し
6. 太陽光発電システムの価格予測
7. 国内導入量（総量）
8. 導入量予測：現状成長ケース（ACベース）
9. 導入量予測：導入加速ケース（ACベース）
10. 導入量予測：現状成長ケース（DCベース）
11. 導入量予測：導入加速ケース（DCベース）
12. 蓄電システムの導入量予測

株式会社資源総合システム

TEL:03-3551-6345

[info@rts-pv.com](mailto:info@rts-pv.com)

[www.rts-pv.com](http://www.rts-pv.com)

# 日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

## プレゼンテーション



株式会社 資源総合システム

TEL:03-3551-6345 E-mail : info@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

© 2023 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

# 目次

## 1. 本導入量予測の概要

- 1.1 予測での考慮要因
- 1.2 予測仕様
- 1.3 2つのシナリオ
- 1.4 分類：発電出力
- 1.5 分類：用途・設置場所
- 1.6 過積載率

## 2. 太陽光発電の現状

- 2.1 世界の太陽光発電の現状
- 2.2 日本の太陽光発電の現状
- 2.3 太陽光発電技術・製品の動向

## 3. 政府および関係府省庁・自治体による政策の動向

- 3.1 第6次エネルギー基本計画からGX基本方針へ
- 3.2 関係府省庁による普及拡大・導入目標

## 4. 普及環境の想定

- 4.1 普及環境の想定
- 4.2 市場セグメント

## 5. 各市場の見通し

- 5.1 住宅市場
- 5.2 公共施設・インフラ施設市場
- 5.3 民間施設
- 5.4 地上設置市場
- 5.5 農地活用市場
- 5.6 水上設置市場

## 6. 太陽光発電システムの価格予測

- 6.1 価格予測に当たっての要点
- 6.2 システム価格の予測
- 6.3 発電コストの想定

## 7. 国内導入量（総量）

- 7.1 年間および累積導入量の予測結果（表）
- 7.2 年間および累積導入量の予測結果（ACベース）
- 7.3 年間および累積導入量の予測結果（DCベース）

## 8. 導入量予測：現状成長ケース（ACベース）

- 8.1 発電出力別
- 8.2 分類別導入量：FIT/FIPと非FIT/FIP
- 8.3 分類別導入量：用途別全体
- 8.4 分類別導入量：戸建住宅
- 8.5 分類別導入量：民間建物
- 8.6 分類別導入量：公共建物・インフラ施設
- 8.7 分類別導入量：地上設置
- 8.8 分類別導入量：農地活用
- 8.9 分類別導入量：水上設置

## 9. 導入量予測：導入加速ケース（ACベース）

## 10. 導入量予測：現状成長ケース（DCベース）

## 11. 導入量予測：導入加速ケース（DCベース）

## 12. 蓄電システムの導入量予測

- 12.1 住宅用蓄電システム市場予測
- 12.2 産業用定置型蓄電システム市場予測（需要側設備）
- 12.3 系統用蓄電システム市場予測（電力ネットワーク側設備）

※9～11章の  
小項目は  
8章と同じ

# 日本の太陽光発電導入量予測 (2023-2035年)

10月5日  
発刊

## 目次

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 本導入量予測の概要              | 7. 国内導入量（総量）             |
| 2. 太陽光発電の現状               | 8. 導入量予測：現状成長ケース（ACベース）  |
| 3. 政府および関係府省庁・自治体による政策の動向 | 9. 導入量予測：導入加速ケース（ACベース）  |
| 4. 普及環境の想定                | 10. 導入量予測：現状成長ケース（DCベース） |
| 5. 各市場の見通し                | 11. 導入量予測：導入加速ケース（DCベース） |
| 6. 太陽光発電システムの価格予測         | 12. 蓄電システムの導入量予測         |

## 概要

発行元	株式会社資源総合システム（RTS Corporation）
ページ情報	○体裁：A4横スライド形式、約200ページ ○媒体：印刷冊子（A4横、製本）、PDFファイル（※弊社サーバーからダウンロード） ○言語：日本語（※別に英文版もあります）
価格 （消費税別・送料込）	<b>一般：120,000円</b> <u>月刊レポート*定期購読会員：90,000円</u> ※オプション：概要プレゼンテーション。説明・質疑応答で1時間程度。オンラインもしくは対面で開催。 （対面の場合には旅費交通費を請求させていただきます） 一般：50,000円    月刊レポート*定期購読会員：30,000円 *：「太陽光発電情報」または「PV発電事業最前線」（各5万円/月）
発行年月	2023年10月

チラシ・申込書



お買い求めやすいように、  
税込10万円未満に  
値下げしました

# 太陽光発電 海外の重要動向



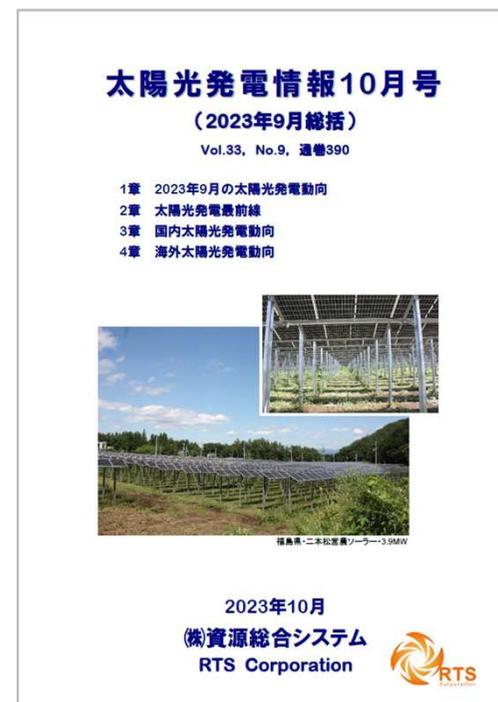
2023年10月13日

(株) 資源総合システム 調査事業部 岡崎 順子

TEL:03-3551-6345 E-mail : okazaki@rts-pv.com URL: <http://www.rts-pv.com>

# 内容

1. 国際エネルギー機関（IEA）、2050年温室効果ガス排出量ネットゼロに向けたロードマップ
2. 太陽電池・原料の価格動向
3. 2023年9月の注目動向



本プレゼンテーションの内容は、  
弊社の顧客向けレポートなどに掲載された情報等を元に作成しています

ご清聴ありがとうございました



# 国内の重要動向

弊社月刊レポート「太陽光発電情報（10月号）（2023年9月総括）」より

**2023年10月13日**

**株式会社資源総合システム**

**山谷 東樹**

TEL:03-3551-6345 E-mail : [info@rts-pv.com](mailto:info@rts-pv.com) URL: <http://www.rts-pv.com>

© 2023 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。

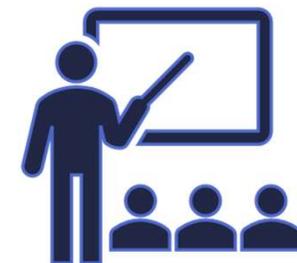
# 太陽光発電情報（10月号）の目次（一部）

1.1	<u>2023年9月の視点</u>	1
1.2	RTS PV 概況	3
1.3	フォーカス	12
	Ⅰ. スマートエネルギーWeek、PV EXPO 2023秋が開催	12
	Ⅱ. 米国のRE+2023 米国のエネルギーの新たな時代”	14
	Ⅲ. IEAの2050年ネットゼロ実現に向けたロードマップの概要	18
	Ⅳ. 公共部門の脱炭素化に関する関係府省庁連絡会議(9月27日)	21
	Ⅴ. 第54回再生可能エネルギー大量導入・次世代電力NW小委員会(9月8日)	22
	<u>Ⅵ. 第11回再生可能エネルギー長期電源化・地域共生ワーキンググループ</u> (9月26日)	23
	Ⅶ. 2023年4～6月の太陽電池出荷量	25
1.4	導入事例	26
	営農型太陽光発電システム(二本松営農ソーラー)	
1.5	国内の重要動向	28
	<u>(1) 政府・関連機関関係 (7件)</u>	29
	<u>(2) 地方自治体関係 (14件)</u>	30
	<u>(3) 電力会社・関連機関 (7件)</u>	32
	(4) 太陽電池関連部材・部品・製造装置関係 (1件)	33
	(5) 太陽電池製造関係 (1件)	34
	(6) 太陽光発電システム周辺機器 (BOS) 関係 (8件)	34
	<u>(7) 太陽光発電システム関係 (11件)</u>	35
	<u>(8) 太陽光発電事業関係 (16件)</u>	37
	(9) 金融関連事業 (4件)	39
	(10) 研究開発・技術開発 (1件)	40
	(11) エンドユーザー・その他 (11件)	40

## 「海外の重要動向&国内の重要動向」

開催日時：2023年10月13日（金） 15時30分～16時30分

- ①「日本の太陽光発電導入量予測（2023-2035年）」について
- ②海外の重要動向
- ③国内の重要動向
- ④質疑応答



**本日のオンラインセミナーは終了いたしました。  
ご参加いただきありがとうございました。**

**アンケートへのご協力をお願いいたします**

**次回オンラインセミナー開催予定日：  
2023年11月10日（金曜日）**

本オンラインセミナーの録音およびプレゼンテーション資料をダウンロードするパスワードは、ご参加いただきました皆様に、後日メールにてご案内させていただきます。

今後のオンラインセミナー開催については、内容等詳細決まり次第、ご案内申し上げます。